

年頭の辞

「強靭な陸上自衛隊の創造」

に向けて

陸上幕僚長 荒井 正芳



謹んで新春のお慶びを申し上げます。平素より陸上自衛隊に対する御理解と御厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

さて、国際社会は戦後最大の試練の時を迎へ、新たな危機の時代に突入しております。中国による軍事活動の拡大・活発化、北朝鮮による核・ミサイルの増強、ウクライナ侵略を行う中のロシアによる軍事活動の継続、不透明な中東情勢の継続等、我が国は依然として戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しております。

このよう中、昨年、陸上自衛隊は、林野火災や台風22・23号の発生に伴う八丈島への災害派遣を始めとした、国内外における各種任務を遂行しつつ、防衛力の抜本的強化に係る取組を推進してまいりました。また、同盟国・同

志国等との防衛協力・交流を通じた連携強化、過去最大規模での米海兵隊との実動訓練の実施や日米豪共同指揮所演習及び米豪軍との実動訓練の連接による訓練効果の増大など、作戦遂行能力を向上させ、地域の平和と安定に寄与してまいりました。

本年、陸上自衛隊は、政府が目指す安保関連三文書の改定を見据え、防衛力の変革に係る各種検討に積極的に参画するとともに、「防衛力整備計画」の4年目として、情勢の変化や技術の急速な進展等に伴う戦い方の変化に適応しつつ、陸上防衛力の抜本的強化を引き続き推進してまいります。また統合運用体制下、事態等に即応し、任務を必ず成し遂げて国民の負託に応えるべく、強固な団結、厳正な規律、旺盛な士気を保持しつつ、精到な訓練等を通じて、所望の練度・能力を備えた部隊等を創造・育成してまいります。

隊員一人一人が自らの役割を至当然に認識し、それを果たすべく、積極進取の気概と姿勢をもつて、任務や訓練に励むことが、抑止力・対処力を確固たるものにし、国防の任を全うすることになるという認識の下、「強靭な陸上自衛隊の創造」に向け職責を全うすることをお誓い申し上げますとともに、皆様にとつて心穏やかな一年になるよう心からお祈り申し上げます。